



## 2020年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年4月23日

上場会社名 株式会社 レッグス  
 コード番号 4286 URL <http://www.legs.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 2020年4月24日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 内川 淳一郎  
 (氏名) 米山 誠  
 TEL 03-3408-3090

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年12月期第1四半期の連結業績(2020年1月1日～2020年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第1四半期	3,886	7.0	79	69.5	113	58.6	391	111.9
2019年12月期第1四半期	3,631	14.7	261	30.3	274	31.0	184	32.3

(注) 包括利益 2020年12月期第1四半期 70百万円 (94.1%) 2019年12月期第1四半期 1,192百万円 (879.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第1四半期	37.00	36.82
2019年12月期第1四半期	17.59	17.50

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第1四半期	11,181	6,441	57.2
2019年12月期	9,461	6,731	70.6

(参考) 自己資本 2020年12月期第1四半期 6,392百万円 2019年12月期 6,682百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期		0.00		34.00	34.00
2020年12月期					
2020年12月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計) 通期									

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

新型コロナウイルスの感染拡大による影響について、現時点で合理的に見積もることが困難であるため、2020年2月14日に公表した業績予想を一旦取下げ、未定とさせていただきます。業績予想の算定が可能となった時点で改めて公表いたします。

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年12月期1Q	10,840,000 株	2019年12月期	10,840,000 株
期末自己株式数	2020年12月期1Q	254,680 株	2019年12月期	257,680 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年12月期1Q	10,583,979 株	2019年12月期1Q	10,508,617 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響によって、景況感を示す業況判断指数(DI)が大企業・製造業について5四半期連続で悪化するとともに、大企業・非製造業についても大幅な悪化の傾向を示すなど、厳しい状況となりました。また、わが国を取り巻く環境も、新型コロナウイルスの感染拡大に終息の見通しが立たないことから、世界経済の大幅な悪化が懸念されており、先行きについても厳しい状況が続くと予想されております。

このような状況下、当社グループでは、引き続き、中長期的な経営戦略に基づいて、受託を中心としたB2Bビジネスとして、プレミアム(注1)キャンペーンをはじめ、店頭の活性化を図るVMD(注2)やPOP、ブランド戦略など、各種セールスプロモーションを着実に成長させております。また、これらの従来型プロモーションに加え、自社でリスクをとって高付加価値サービスを提供するB2B2C/D2C(ダイレクト・トゥー・コンシューマー)ビジネスとして、コンテンツを活用したコンシューマー向けプロモーション物販・カフェ物販等の本格展開を進めておりまして、この領域は当社の新しい事業の柱として成長を加速しております。

また、事業の成長を支える為に、エンターテインメントプラットフォームのコンセプトに基づいた「事業基盤の強化」と、組織改革・制度改革・システム改革による「経営基盤の強化」の2つの基盤強化を進めております。

当第1四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は、まず売上高において、エンタメ顧客向けOEM(注3)および飲料メーカー顧客向けプレミアムの落ち込みはあったものの、流通顧客向け物販・カフェ物販、流通顧客向けプレミアムの好調により、前年同期比で増収となりました。営業利益および経常利益に関しては、カフェ物販において在庫消化率の悪い案件が発生したこと、および日用品メーカー顧客向けVMDにおいて利益率の低い案件が発生したことにより売上総利益が減少し、主に人件費等を中心とした販売費及び一般管理費の増加分を吸収できず、前年同期比で減益となりましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益に関しては、投資有価証券売却益を含む特別利益450百万円を計上した結果、前年同期比で増益となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は3,886百万円(前年同期比7.0%増)、営業利益は79百万円(前年同期比69.5%減)、経常利益は113百万円(前年同期比58.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は391百万円(前年同期比111.9%増)となりました。

(注1) プレミアムグッズ・プレミアム賞品等、販促活動で提供する景品・商品

(注2) 商品展示効果を高めるため、店舗全体の空間デザインから商品の展示・陳列までを統合的に提供する商材およびサービス

(注3) 発注元企業の名称やブランド名で商品を提供するサービス

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べて1,720百万円増加し、11,181百万円となりました。これは主に、現金及び預金および受取手形及び売掛金が減少したものの、投資有価証券が増加したことによるものです。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比べて2,010百万円増加し、4,740百万円となりました。これは主に、未払法人税等および買掛金が減少したものの、長期借入金および1年内返済予定の長期借入金が増加したことによるものです。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比べて289百万円減少し、6,441百万円となりました。これは主に、利益剰余金が増加したものの、その他有価証券評価差額金が減少したことによるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大による影響について、現時点で合理的に見積もることが困難であるため、一旦取り下げ未定とさせていただきます。今後、業績予想の算定が可能となった段階で改

めて公表いたします。

また、上記の通り2020年12月期の業績予想を未定とすることから、配当予想につきましても未定とし、2020年12月期の業績予想の算定が出来次第、改めて公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,873,889	2,793,286
受取手形及び売掛金	3,158,071	2,740,362
有価証券	100,000	100,000
商品	692,056	576,634
その他	170,674	178,094
貸倒引当金	△10,143	△8,659
流動資産合計	7,984,547	6,379,718
固定資産		
有形固定資産	79,568	77,936
無形固定資産	113,794	126,884
投資その他の資産		
投資有価証券	756,141	240,726
関係会社株式	—	3,656,829
その他	527,027	699,904
投資その他の資産合計	1,283,169	4,597,459
固定資産合計	1,476,532	4,802,280
資産合計	9,461,080	11,181,998
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,205,258	1,115,513
未払法人税等	404,907	200,502
賞与引当金	114,847	179,847
1年内返済予定の長期借入金	—	342,060
その他	523,915	347,251
流動負債合計	2,248,930	2,185,176
固定負債		
長期借入金	—	2,057,940
退職給付に係る負債	267,004	269,794
株式給付引当金	53,382	57,369
その他	160,141	169,787
固定負債合計	480,527	2,554,891
負債合計	2,729,457	4,740,068
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	350,000	350,000
資本剰余金	222,771	224,077
利益剰余金	5,955,922	5,984,347
自己株式	△180,776	△178,685
株主資本合計	6,347,917	6,379,740
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	295,870	△17,699
繰延ヘッジ損益	—	410
為替換算調整勘定	38,718	30,781
退職給付に係る調整累計額	—	△357
その他の包括利益累計額合計	334,588	13,134
新株予約権	49,115	49,055
純資産合計	6,731,622	6,441,930
負債純資産合計	9,461,080	11,181,998

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
売上高	3,631,655	3,886,589
売上原価	2,491,250	2,831,691
売上総利益	1,140,404	1,054,898
販売費及び一般管理費	878,867	975,065
営業利益	261,537	79,832
営業外収益		
受取利息	869	1,203
受取配当金	2,507	—
持分法による投資利益	—	30,256
為替差益	—	706
受取保険金	1,906	1,501
受取手数料	7,322	4,464
その他	570	373
営業外収益合計	13,176	38,505
営業外費用		
支払利息	—	3,341
コミットメントフィー	—	1,121
為替差損	5	—
その他	71	48
営業外費用合計	77	4,512
経常利益	274,637	113,825
特別利益		
新株予約権戻入益	361	—
投資有価証券売却益	—	450,501
特別利益合計	361	450,501
税金等調整前四半期純利益	274,998	564,326
法人税、住民税及び事業税	113,544	186,789
法人税等調整額	△23,367	△14,079
法人税等合計	90,176	172,709
四半期純利益	184,822	391,616
親会社株主に帰属する四半期純利益	184,822	391,616

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
四半期純利益	184,822	391,616
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,000,045	△295,661
繰延ヘッジ損益	△117	410
為替換算調整勘定	7,510	△7,937
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△17,655
その他の包括利益合計	1,007,438	△320,844
四半期包括利益	1,192,260	70,772
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,192,260	70,772

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。